



# Good Life

53

あなたのそばの  
保険代理店  
グット・ライフ



- 伊勢田 徹
- 関野 俊和
- 西 正明
- 鈴木 和子
- 戸塚 珠恵
- 木内 博子
- 倉品 伸吾
- \* \*
- 佐藤 香

あなたの身近な問題に答えるのが、私たちグット・ライフの仕事です。ぴったりサイズの安心をおあつらえ致します

We wish "May be your good Samaritan every night and day."

## グット・ライフ

goodlife@cosmos.ocn.ne.jp

Tel 0463-37-1955 みないくごーこー

Fax 0463-37-1966

平塚・立野町39-5

八間通・沿い・済生会湘南苑並び北88歩



### WE GOOD LIFE

南足柄支店 \* 南足柄・飯沢 72-4

Tel 0465-72-1701

Fax 0465-72-0090

御殿場支店 \* 御殿場・山之尻 1043

マティカ・レジ内

Tel & Fax 0550-70-9888

やはり、なにか、おかしい。  
 数十年に一度、あるいは百年にあるかないかとい  
 う強度の雨や風がここ数年、毎年、人を襲う。  
 もう三〇年も昔になろうか、かつての国土省に知  
 合いができた。河川局長という役職の、治山治水の  
 最高技官であり、責任者の職にある。彼は、休日にも  
 河や海岸に足を運んだ。  
 五〇余年前、オリンピックに沸く建設ラッシュは、  
 膨大なコンクリを打つため川砂を求めた。結果、た  
 とえば、静岡の安倍川は砂を失う。砂の供給を断た  
 れた海岸は毎日三〇センチの早足で浸食をうけた。  
 いまでは、台風が来るとなると、浪打際の国道一五  
 〇号を守るため、大型ダンプが久能山の沿岸に土砂  
 を投げこむ光景が出現した。一度浸食の始まった浜  
 を止めることはできず、浸食は東進する。ついには、  
 ひとの世代とかがからずに三保の松原にテトラポッ  
 トを据えざるをえなくなった。沖からの白砂青松を  
 写す記念葉書は苦心のアンクルによるのか、画像を  
 修正して、虚偽の美景を提供しているのか。

まちかど

ダムは川砂の供給を妨げる。  
 ちかばでは、相模川の東、茅ヶ崎海岸浸食がは  
 げしい。  
 河川局には、ダムをつくるための技術者の集団  
 はあるが、ダム撤去の技術者はいないと局長は  
 言っていた。建設にむけたシステムが動きだせば、  
 方針転換はもとより、そのシステムを維持し、発  
 展させる組織を変える、あるいは無くすというの  
 は、絶望的困難だ、と言った。(むかしマクス・  
 ウェーバーが説くところだが)公務員などの身分  
 保証の高い硬性の組織は、膨張していく。  
 ダムは恩恵をもたらしてきた。飲料水、農業用  
 水に治山治水。しかし、何十キロも離れた山河か  
 ら水を運ばなければ成り立たない、その都市の欲  
 望は異様にふくれあがっているのではないか。耕  
 作者が荒れ果てる耕作放棄地に水は要するの  
 か。ときに千ミリ、子どもの背丈ほどにもなる降  
 雨のすえに、緊急放水をしなければもちこたえる  
 ことの出来ないダムがひき起こす流域の洪水が想  
 定される現況に、旧来の治水の考え方は真っ当か  
 ダムひとつをとってみても、功罪が問われる時  
 代になったと考えるなければなるまい。  
 気候変動、と言われる。異常気象の元凶は、わ  
 たしたち、いわゆる先進国の者の暮らし方にある。  
 文明の先進地であり、緑ゆたかだったメソポタミ  
 ア地方がいまは岩砂漠を呈しているのは、草を食  
 み尽くすヤギの養牧に因るときく。レバノン杉は、  
 商都ヴェネチアをつくるために海辺に杭として万  
 と埋められ、伐採し尽くされた。いずれも地球規  
 模からすれば、少数者の乱行で、惑星への影響は  
 ちいさかった。十億がこの蕩尽な生活を続けよう  
 とし、明日に五十億がこの豪華な暮らし方を欲す  
 る限り、行く末は見え透っている。  
 激烈なことにすれば、もはや、地球は溶け出  
 している。そして、地球は燃えはじめてい  
 るのだらうか。ことばがない。噢々。(と)

## 御殿場支店 開設のお知らせ

南御殿場市山之尻1043-1 マイティ・ガレージ内  
tel & fax 0550-70-9888 (共用)  
担当：鈴木 和子

## 新入社員の紹介

### 倉品 伸吾

【プロフィール】

1976年 3月 2日 生まれ

- ・ 三人兄弟で末っ子の長男
- ・ 南足柄小学校 ~ 南足柄中学校 ~ 小田原高校 ~ 多摩美術大学美術学部建築学科
- ・ 実家の建築業を助けた後、箱根の旅館に十二年勤務。東日本大震災の影響もあり、旅館倒産。
- ・ 伊豆高原で旅館のを新規オープンによばれるも半年後に倒産。その後、熱川の旅館にお世話になっているとき、アクサ生命からスカウトを受け転職。七年余勤務。
- ・ 母親の介護が始まり、この度縁あってグットライフさんにお世話になることとなる。

【好きなこと】

日帰り温泉、映画鑑賞(特にスタンリー・キューブリック作品)、そば、サッカー(オランダ代表チームがひいき。下手ですが)ゴルフ、カクテルづくり(なのに、一杯めは「生ビール!」)など

【得意分野】

相続、ライフプラン全般、住宅ローン相談、資産運用、箱根伊豆の観光案内

【決意】

実家の破産や父親が他界した際、保険の必要性を痛感。地元である神奈川南足柄をはじめ、外資系生命保険で培った知識を生かし、より多くの方に豊かな人生を送っていただくことが使命とっております。 [くらしな しんご]

## 縁

南足柄支店 関野 俊和



縁というものは、不思議なものです。

自分自身ではコントロールできないし、でも確実に巡り会い。

一例をあげれば、今日食事に行き隣に座った人、又は相席になった人、旅に出て露天風呂で一緒に湯につかった人、一分早くても会わない一分遅くても会わない、なんとも不思議である。

これって何なのかな、自分の意志はあるような無いような、でも何かにコントロールされている気はする。自分が生まれる前から決まっているのか途中で決まったことなのか、大事な事はこの縁を活かす事と思う。何か意味があるから。

今年入社して来た倉品伸吾さんは、私の長男と同級生で小学校、中学校で一緒だった。そんな関係で我が家にも良く遊びに来た。高校に入ってから現在まで会った事はなかったが、倉品さんのお父さんに我が家の設計をお願いした。二つの案を提出してもらい、一つのを採択して少し手直しをしてもらい、二回目で決めた。それが平成元年である。そしてここが令和元年より有限会社グット・ライフの南足柄支店で、今年から倉品さんと私が一緒に働いている。倉品さんはお父さんの設計した事務所で働いているわけだから、本当に縁は不思議である。この縁を大事にしようと思っている。

将来にむけて、西湘地域のみなさまによりよい保険サービスが提供できることになって、うれしく思う。

## 顧問弁護士のいる 保険屋

単体の弁護士費用保険や、自動車保険に弁護士費用特約などができる30年まえより、交通被害事故や法律課題全般に対応するために弁護士事務所と顧問契約を結んでおります。気楽にご相談ください。親身にお話し伺います。 着手まで相談料はかかりません

い  
よ  
に  
癒  
し  
し  
ば  
し  
和  
ら  
げ  
な  
ぐ  
さ  
つ  
ね  
に  
慰  
む  
ア  
ン  
ブ  
ロ  
ウ  
ー  
ズ  
・  
パ  
レ

人類は、しばしば疫病の大流行に襲われた。ヨーロッパの中世ではペスト。現代においても、ころころと姿を変えていくマalaria原虫には打つ手なく、根絶はむつかしい。日本の戦後しばらくまで、死病と言われた結核にいたっては、ペニシリン以降の抗生物質がことごとく効かなくなっている耐性球菌が出現している。欧州では、ペストの流行時にしばし「メント・モリ」ということばがひとびとの口にのぼった。ラテン語で「死を想え」というほどの意。この短かい言葉尻には、さ

まざまな想いを込めることがなされたらう。300人以上を在宅で看取った訪問医小堀鷗一郎(『死に生きた人々』みすず書房)に学べば、「医師にとって、死は敗北」との観念が世間にひろがり、定着しすぎたきらいがあると感じる。ナース(nursing=保育、養育、病を看るに、終いの看取りに及ぶが)、ひとはナースにはじまり、ナースをもって終える生き物。傍らにあり、あたたかな眼差しと手を思いださせてくれる医伯パレの箴言が、好きだ。

*Guerit quelquefois,  
Soulager souvent,  
Consolet toujours.*  
Ambroise Paré (1510-90)